

## 第2870回例会 令和4年10月13日(木)

出席委員会委員長	神谷正康
会員総数	22名
本日の出席者(免除者)	20名(4名)
本日の出席率	90.9%

### 会長あいさつ

#### 会長 早川比呂太 君



皆さん、こんにちは。本日は西尾一色ロータリークラブ創立60周年記念例会に当たりまして、笹橋ガバナー、近藤副市長を始め多くの皆様方にご臨席をいただき、誠に有難うございます。コロナ第7波の影響が懸念されましたが、こうして開催できましたことに感謝いたします。10年前の50周年は私自身入会してまだ数年し

か経っていない頃でしたが、創立から会員になっておられるチャーターメンバーの方の表彰があり、歴史の重みを感じたことをよく覚えております。それから更に10年が経過し60周年を迎えられるのも、クラブの会員の皆様、またその配偶者の皆様、ロータリークラブ及び関係機関の皆様のお陰と感謝申し上げます。

我々は2760地区の中でも会員数が非常に少ないクラブの一つであります。ちょうど2年前に3年後の会長の担い手を考えた時に、まだ入会間もない会員さんに会長をしていただくのは無理がある。数年間は2回目の会長も視野に入れないと継続できないじゃないかという状況でした。そこで当時の会長であった現在ガバナー補佐をされている近藤さんが、緊急パスト会長会議を招集し、今後のあり方について話し合いが持たれました。今後の運営を考慮した場合、60周年を最後に解散という話題も出されましたが、旧幡豆3町からロータリークラブを無くすことへの口惜しさ、折角お誘いして入会していただいた方々へ申し訳ないなど、存続を願う意見が多く、在籍年数のまだ浅い会員さんが育てていただくこの数年間は、2回目の会長をしてでも灯を消さないという結論に至りました。

お陰様で今年度早々に2名の新会員を迎えることができました。どうか今後とも温かく見守っていただければ幸いです。これは負け惜しみではありませんが、会員数が少ないことのメリットもあります。和気あいあいの家族的な雰囲気を保つことができます。物事を決めるに当たっても、結論を出すのにあまり時間を要しないなどメリットもありますが、予算面や役職者のことを考慮しますとデメリットの方が勝りますので会員増強は必須の課題です。

最後になりますが、今回は記念事業として大きな行事は予定しておりません。従いまして、本日ご臨席いただきました皆様に喜んでいただけるよう、アトラクションとしてコンサートを準備させていただきました。満足していただけるものと思っております。どうか豪華ディナーショーを楽しんでいただければ幸いです。本日は誠に有難うございました。

### 実行委員長あいさつ

#### 創立60周年記念例会実行委員長 篠田義隆 君



実行委員長を仰せつかった篠田です。ご挨拶の内容を出来るだけ会長との重複を避けて、手短にお話し申し上げます。

本日は、新型コロナ禍の波間を縫って関係者の皆様方に三河湾の望めるこの会場にお集まりいただき誠にありがとうございます。私たちの西尾一色RCは、本日60歳の遷暦

を迎える事が出来ました。

立ち止まって60という数字を考えて見ますと、60という数字は1・2・3・4・5・6の数で綺麗に割り切れるお目出度い数字であります。人生100年としても、最高の節目にあたります。また、私の手に持っているのは、皆様ご存じのゴルフボールであります。現代のゴルフボールには、小さな凹みがあり凹みをどなたか数えられた方はおられますか？凹みの役割は飛距離を3~4割伸ばすそうです。数えてみましたら、約365個のエクボ(ディンプル)がありました。365は一年の日数にあたります。このボール60個を一穴一穴365を毎日・毎週・毎月・毎年 歴代会長・幹事・メンバー各位がこなして来たこととなります。

西尾一色RCは昭和28年の13号台風・昭和35年の伊勢湾台風に、傷めつけられた地域に元気を取り戻すべく、今から60年前の昭和37年10月に西尾RC様をスポンサークラブに、森得一会長の基に一色RCとして発足し、60の年輪を重ねてまいりました。

この間延べ360人程のメンバーが入れ替わり喜怒哀楽を共にし、曲がりなりにもクラブ運営に当たってまいりました。今までに お亡くなりになった数十名の元メンバー様に哀悼の誠を捧げます。

20年前の40周年前後には、理想の60人メンバー体制に近づきましたが、現在は地域経済の衰退等により20数名の弱小クラブで運営に当たっております。唯一の強みは、海(三河湾)・山(三ヶ根山)川(矢作川)の観光・物産資源(うなぎ アサリ 海老せん 花木)等に恵まれている観光・人情の地域です。コロナ禍で、デジタル全盛(ぜんせい)の時代ですが、人間にとって最も大切な感覚はアナログの五感「見る・聴く・話す・香り・触る」と第六感の「喜怒哀楽・心」です。デジタルは、我々にとって大変便利な道具にほかなりません

本日は、メンバーの総力を挙げて、人情の地吉良で手作りの60周年記念式典を用意させて頂きました。皆様と直に、触れ合いを持てる今を全員の喜びと感じます。

今宵一時(ひととき)ご歓談・ご飲食・アトラクションなどをご気楽にお楽しみください。よろしく願いいたします。

**今週のスマイル**

**親睦委員長 田中三千雄 君**

早川比呂太君 よろしくお願ひします。  
 長田 治君 色々とお世話になります。  
 近藤清隆君 創立 60 周年おめでとうございます。  
 神谷正康君 創立 60 周年記念例会を祝う。  
 鳥居萬里君 60 周年記念例会よろしくお願ひ致します。  
 池田榮三君 創立 60 周年記念例会誠にめでたい事です。この集いが末永く続き盛に皆さんに喜ばれますようお祈りいたします。  
 牧野美恵君 今日がんばりましょう。  
 尾崎三枝子君 本日はおめでとうございます。  
 藤井知明君 創立 60 周年記念例会よろしくお願ひします。  
 篠田義隆君/渡邊 徹君/田中三千雄君/鈴木茂朗君  
 山下民義君/神谷 林君/太田幹浩君/鈴木泰光君  
 藤井基夫君 **18件 50,000円**

**【記念事業 目録贈呈】**



【ソングリーダー 田中三千雄君】



【SAA 牧野美恵君】  
 【アシスタント 尾崎三枝子君】



【早川会長挨拶】



【篠田実行委員長挨拶】

【特別奉仕者・特別功労者表彰 長田 治君】



【幹事報告 渡邊徹君】



【出席報告 神谷正康君】



【籠橋ガバナー祝辞】



【近藤副市長祝辞】



【祝電披露 神谷林君】



【開宴のことば及び乾杯 近藤ガバナー補佐】



【長田治君 尾崎三枝子君 デュエット♪】



【メグリア生協ポップスジャズハード】



【閉演及びお礼の言葉 鳥居会長エレクト】

